

様式第3号（第7条関係）

会 議 録

- 1 附属機関の会議の名称 平成26年度第3回水戸市行政評価委員会
- 2 開催日時 平成26年8月21日（木）午後1時30分から午後4時まで
- 3 開催場所 本庁舎前プレハブ会議室
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 委員
高井美智明，宮内久江，吉田勉，大谷由美子，吉成俊勝
 - (2) 執行機関
磯崎和廣，小川喜実，宮川孝光，堀野辺直，山田政則，深谷晃一，榊原可奈
 - (3) その他
- 5 議題及び公開・非公開の別
・平成26年度事務事業の評価（公開）
- 6 非公開の理由
- 7 傍聴人の数 0人
- 8 会議資料の名称
 - (1) 審議のスケジュール（8月21日開催）
- 9 発言の内容

○**執行機関** 本日は，お忙しい中をお集まりいただきましてありがとうございます。
定刻となりましたので，平成26年度第3回水戸市行政評価委員会を開会させていただきます。

なお，本日は2年目評価の各事務事業の担当課が出席しておりますので，よろしくお願
いいたします。それでは，議事進行につきましては，___委員長をお願いしたいと思います。

○**___委員長** 会議次第に基づき，議事を進めたいと思います。皆様の御協力をよろしく
お願いいたします。

会議録の公表の関係で、会議録署名人を指名させていただきます。____委員と____委員にお願いいたします。それでは、早速、議事に入りたいと思います。

本日の会議は、昨年度に実施した行政評価の総合評価が、「見直しの上で継続」とされた2年目評価の6事業について審議してまいります。審議は、限られた時間の中で進めなければなりませんので、一つの事務事業についての審議時間は20分程度として、資料①「審議のスケジュール」の順番で進めていきたいと考えております。進め方といたしましては、はじめに、昨年度の総合評価に基づき設定した改善目標と改善目標に対する実施状況についてまとめた一次評価について、各所管課から説明がありますので、それを踏まえて、各委員から意見を頂き評価案をまとめていきたいと思っております。

なお、本日は、各事務事業の担当課に出席いただいておりますので、疑問点等がある場合には、随時御質問いただければと考えております。また、審議が済んだ担当課は退席するというので、御了承いたします。

進め方については、以上の方法でよろしいでしょうか。

〔異議なし〕

それでは、資料①「審議のスケジュール」に基づきまして、公園墓地管理運営事務について、所管課から説明をお願いします。

- 公園墓地管理運営事務 -

○**衛生管理課** 公園墓地管理運営事務事業につきましては、昨年度の総合評価において、施設管理の効率化を図るため、組織の統合を行うなど、体制の効率化について検討を進めることとの評価を受け、「見直しの上で継続（効率化を図る）」となりました。また、巡回バスなどのサービスについて、効果検証を行うなど、利用者の利便性向上に向けた検討については、継続的に進めることとの評価も併せていただいたところです。

そのため、改善目標といたしましては、施設管理の効率化を図るため、組織の見直しの検討を行うことといたしました。巡回バスについては、利用者の利便性を高めていくため、アンケート調査による効果検証などを行うことについて設定をしたところであり、

現在、施設管理の効率化及び利用者のサービス向上を図るため、組織体制の見直しについて、他市の事例について、取りまとめている最中であり、

また、今年度、お盆の8月13日の巡回バス運行時において、アンケート調査を実施したところですが、お彼岸時にも併せて実施し、巡回バスなどのサービスについて効果検証を行い、利用者の利便性向上に向けた検討を進めてまいります。

○**____委員** 1年目評価の中で課題として、組織の見直しをして効率化を図るとありますが、それは公園墓地管理事務所を本庁の衛生管理課管理係へ統合するということですか。

○**衛生管理課** 組織の見直しについては、出先機関である公園墓地管理事務所と衛生管理課の管理係を統合したいと考えていました。しかし、他市の状況を見てみると、墓地管

理に係る業務を業務委託等により行っているところもあり検討をしているところです。

- ___委員 本庁の衛生管理課で現場の事務を行うということですか。
- 衛生管理課 違います。公園墓地管理事務所は、所長(事務職員)と業務員1人と嘱託員1人の3人で事務を行っていますが、事務職員を衛生管理課管理係長と兼務にして、正職員を1名削減するものです。
- ___委員 評価調書の4ページの②に職員給与費等を削減とありますが、どういうことですか。
- 衛生管理課 管理係長が現場の公園管理事務所長を兼ねることで正職員1名分の給与費を削減するものです。
- ___委員 条例を見てみると、公園墓地では許認可を行っていますよね。それを現場に任せているということは、事務委任をしているのですか。
- 衛生管理課 公園墓地の許認可については、墓地埋葬法により火葬許可証又は改葬許可証を受理した後でなければ焼骨の埋蔵をさせてはならないことや、公園墓地条例により墓碑・形象類その他の工作物の新設等をする場合の工事施工届が出た場合のほか、墓地を作ったときの完成のチェックなどを行うものです。
- ___委員 組織改正については、組織改正によって現場の仕事を本庁で行うということですか。
- 衛生管理課 違います。事務職員を衛生管理課管理係長と兼務にして、正職員を1名削減するものです。
- ___委員 条例にある第1種使用料1,008,000円とはどのようなものですか。
- 衛生管理課 永代使用料として最初に払うものです。そのほか、年間で1平米当たり800円の管理料がかかります。
- ___委員 この収支の資料はありますか。
- 衛生管理課 その資料は、今回の資料には付いていません。手持ちで資料はありませんが、平成24年度の受益者負担率は、浜見台霊園が108%でした。
- ___委員 つまり黒字ということですね。その中には、職員人件費も含まれるのでしょうか。
- 衛生管理課 職員人件費も含まれております。
- ___委員 特別会計ということですね。
- 衛生管理課 そうです。
- ___委員 繰入金についてはどうでしょうか。
- 衛生管理課 平成24年度決算において、繰入金については入っておりません。
- ___委員 待機者の解消とは何でしょうか。
- 衛生管理課 平成25,26年度において墓地を400基造成する予定であり、その中で解消を図ります。
- ___委員 待機者は、水戸市の墓地に入りたいが、いっぱい入れない人ということですか。

しょうか。

- 衛生管理課** そうです。墓地を持っていないため、一時的に寺に預けている方や、または、遺骨が手元に持っている方が対象者です。
- 委員** それはどれくらいいるのでしょうか。
- 衛生管理課** 平成26年度当初150人位いました。
- 委員** 待機者は、他市町村でもあるのでしょうか。
- 衛生管理課** 他市では、例えば東京都の公園墓地では、待機者の倍率が20倍、30倍であると聞いています。ただ、抽選して落ちたとしても、次回の応募でまた申し込むことができます。
- 委員長** 待機者という用語の質問ではありませんでしたか。
- 委員** 待機者というのが一般的に使われている言葉であるならば、全国的に比較できるかと思いました。
- 委員長** 私の地元では、市の墓地へ入りたいという待機者はあまりいないと思います。水戸市の場合は、待機者がいて増やさなければいけない状況にあるのでしょうか。
- 衛生管理課** 水戸市の市営墓地は、昭和47年に開設しております。永代使用料が24万円であり、ひたちなか市の墓地が同じ区画で60万円である中で、本市の市営墓地は安いいため人気があります。
- 委員** 民間の墓地と比較して、民間から高くした方がよいという話は出ないのですか。
- 衛生管理課** 高くした方がよいという話は出ていません。民間の墓地では、檀家さんがいますので。
- 委員長** 公園墓地については改善目標が二つあり、組織見直しと巡回バスについてです。巡回バスについては、アンケートが実施されるなど改善が見られています。効率的な組織の見直しについてはどのような状況でしょうか。
- 衛生管理課** 組織見直しについては、検討段階です。組織の見直しをする方向と委託等の拡充をする方向があり、併せて検討してまいります。
- 委員** 巡回バスのアンケートは、アンケート結果を基に、利用者の利便性の向上のための施策は検討されているのでしょうか。
- 衛生管理課** 巡回バスについてと、公園墓地の管理についての二つについて調査をかけました。巡回バスについては、満足であるというアンケート結果を頂いております。
- 委員** アンケートはバスの利用者に対して行ったのでしょうか。利用者であれば満足であるという結果が多くなると思いますが、利用していない人の意見も聞く必要がありませんか。
- 衛生管理課** バスの利用者は、比較的高齢の方で、浜見台にも自分の車で来ることができない方です。墓地の管理については、ごみ箱を市としては撤去したほうが良いと考えています。利用者の要望を聞くと、ベンチや日陰が欲しいということでした。また、浜

見台の墓地の形態についても質問しました。納骨堂と合葬式墓地についての問いでは、60%の人がそういう墓地が必要であるということでした。今後、バス利用者以外の利用者に対しても調査をかけていきたいと思えます。

- ___**委員長** 巡回バスは無料ですよ。
- 衛生管理課** はい、無料です。
- ___**委員** ごみ箱は必要であると思えます。
- 衛生管理課** ごみ箱については、他市では撤去しているところもあります。利用者の状況をみると、水戸市の場合は、撤去は無理かなと考えてます。
- ___**委員長** ごみについては、全国的に持ち帰りの傾向がありますよね。
- ___**委員** 巡回バスは、サービスでやっているのであろうと思えますが、去年の指摘を受けて、充実に向けた取組をしていくということでしょうか。
- 衛生管理課** 去年の指摘では、今まで使っている人の意見を聞いてみようということでした。
- ___**委員** つまり、利用者の利便性の向上のために取り組むものですね。
- ___**委員長** 巡回バスについては、やめろということではなかったと思えます。
さて、委員会としての方向性を決めなければなりません、方向性をどうしましょうか。組織の見直しについてはまだできておらず、利便性の向上については効果検証が始まったところであり、もう一年改善を継続する必要があるのかなと思えます。
- ___**委員** 組織の見直しについては、結果がまだ出ていないと思えます。
- ___**委員長** それでは、意見にもあったように、組織の見直しについて検討を続けていただくこととしまして、改善継続といたします。

- 斎場 -

- 衛生管理課** 斎場管理運営事務事業につきましては、昨年度の総合評価において、管理運営手法について、市民サービスの維持・向上及び効果的な運営に向け、民間活力活用の検討を進めることとの評価を受け、「見直しの継続（手段を改善する。）」となりました。また、施設管理に当たり、利用者に対するきめ細かなサービスについても、十分配慮することとの評価も併せていただいたところです。

そのため、改善目標といたしまして、施設管理について、本館耐震化補強工事に合わせ施設・設備の充実を図り、利用者のサービス向上に努めることといたしました。管理運営手法については、民間活力活用について、他市町村の状況の調査・検討を行うことについて設定をしたところです。

現在、施設管理においては、本館耐震化補強工事に合わせてオムツ替えスペースを兼ねた授乳室の設置、本館1階の男女和式トイレの洋式化などの整備を図るため、7月に工事発注をしたところであり、今後も、施設の充実を図り、利用者のサービス向上に努めてまいります。

また、管理運営手法については、効率的な運営に向け、他市等の民間活力活用の事例について、調査を行っているところであり、検討を進めてまいります。

- ___委員 斎場は直営でしょうか。
- 衛生管理課 直営です。
- ___委員 近隣の市町村の方も使用することができるのでしょうか。
- 衛生管理課 近隣の方も使用できます。実際には、城里町などの利用者がいます。
- ___委員 水戸市で他市町村の分もやってあげているということですね。
- 衛生管理課 火葬場使用料については、市民が5,000円であるのに対し、他市の方が使用する場合は4万円です。
- ___委員長 他市の利用者はどれくらいいるのでしょうか。
- 衛生管理課 他市の利用者は、年200人くらいいます。それは、全体の1割弱くらいです。
- ___委員長 どうして水戸市を利用しているのでしょうか
- 衛生管理課 地理的に水戸市のほうが近い場合もあります。また、水戸市から大洗やひたちなかなどの他市に行っている場合もあります
- ___委員長 昨年度の評価の中では、施設及び設備の充実もありますので、施設が直ればもう少し需要が増えるのかなと思います。
- 衛生管理課 斎場は一日に対応可能な処理件数があり、火葬件数は一日11件しか対応ができません。その中での対応になります。
- ___委員長 施設設備の充実は、アンケートをとったのでしょうか。それとも、市で何か考えがあるのでしょうか。
- 衛生管理課 現在の斎場は、昭和52年に建設されたもので、基本的な設備は当時のままです。待合室は和室がメインですが、高齢化が進む中では、お年寄りや畳の部屋よりも洋室で椅子に座れる方がよいので、洋室化などを図る必要があります。現在は、座椅子を使って対応をしています。来年度は、長寿命化計画も作っていきますので、その中で整理してまいります。
- ___委員長 民間活力の活用を検討していくことも改善目標になっておりますが、施設の整備の充実化と合わせて、どれくらい進んでいるのでしょうか。
- 衛生管理課 県内に斎場は38施設ありますが、現在の管理方法について調査を実施しました。その結果、14施設は直営で、9施設は委託でした。日立と古河と神栖など8施設が指定管理でした。今後、水戸市は利用増加が見込まれ、今の現斎場だけでは対応できないため、新たな斎場の設置に合わせ委託等の検討をしてまいります。
- ___委員 委託とは、業務の一部委託でしょうか。
- 衛生管理課 斎場の業務には、式場業務と火葬業務がありますが、それぞれ業務委託等を検討してまいります。
- ___委員 管理全部を委託するのではないということですね。
- 衛生管理課 どちらかというと、他市の例によると火葬業務の委託のほうが多いです。

- ___委員 委託化によって、サービスが向上するのかどうかはこれから検討していくのでしょうか。
- 衛生管理課 そうです。
- ___委員 県内に斎場を指定管理できる企業はあるのでしょうか。
- 衛生管理課 日立市は、宮本工業グループとあって、炉のメーカーが指定管理を受けております。ひたちなか市では、里美ふるさと振興公社が指定管理を受けており、外郭団体が受けているようです。古河市も外郭団体です。神栖市は神栖葬祭を受けていますので、葬祭業者です。
- ___委員 指定管理者の導入の効果は、サービス向上よりもコストがメインでしょうか。
- 衛生管理課 コストがメインだと思います。指定管理を入れた市の中には、直営に戻しているところもあります。火葬の担当を熟練した人がやっていたらいいのですが、中にはそうではないところもあるようです。
- ___委員長 火葬の熟練度とは何でしょうか。
- ___委員 火葬には資格がいるのでしょうか。
- 衛生管理課 火葬の講習会はありますが、資格は必要ありません。現在は、斎場のオートメーション化が進んでいますが、水戸の斎場は旧型炉のため、手作業が必要な部分があります。
- ___委員長 斎場の手作業とは何でしょうか。
- 衛生管理課 火葬するにあたり、火葬の状況を確認しながら、バーナーの火力と向きを調整し、完全な焼骨となるよう整える作業があります。
- ___委員 収骨はどうしているのでしょうか。
- 衛生管理課 火葬が終わって、冷却して、収骨の際、担当するのは市の職員です。
- ___委員長 さて、本委員会としての評価に移りますが、何か意見がありますか。
- ___委員 斎場については、サービスの向上はありましたが、他市等の民間活力活用の事例について、調査検討の結果が出ていないことから、改善継続がよいと思います。
- ___委員長 それでは、意見にもありますように、改善継続とします。

- 内原高齢者センター -

- 高齢福祉課 内原高齢者センターの管理・運営に係る事務につきましては、昨年度の総合評価におきまして、内原地区の高齢者に限らず、市民全体が広く利用するよう積極的な周知を図ること、世代間交流や他地区との交流を促進すること、清掃等、施設の適切な管理に努めること、他施設との連携についても検討を進めることとの評価を受け、見直しの上で継続となりました。

そのため、改善目標として、広く市民全体の利用促進のため積極的な周知を図ること、また、内原中央公民館と連携した多世代交流・地域交流事業等を実施すること、さらに、施設の清掃など、適切な管理に努めることを設定いたしました。

施設の利用促進につきましては、市のホームページやお年寄り便利帳等を活用し、市民に広く周知活動を行い、これまで、全市民を対象とした高齢者向けのパソコン教室や、少年サッカースクールの説明会、内原サッカースポーツ少年団の結団式などが実施されております。今後とも、広く市民全体の利用促進のため、引き続き積極的な周知を図ってまいりたいと考えております。

なお、内原中央公民館と連携した事業展開を図ることにつきましては、寿大学のゲートボール会場としての活用等を図っております。その他、多世代交流事業や地域交流事業等につきましても、実施する事業内容や方法等につきまして、関係部署と、引き続き、検討をしてまいりたいと考えております。

施設の管理につきましては、先月、和室の畳替えを行ったところであり、引き続き、利用者の皆さんに快適に使用していただけるよう、定期清掃等を通じ、適切な管理に努めてまいります。

なお、内原中央公民館との連携については、内原中央公民館で実施している寿大学を連携して実施しています。多世代交流については今後検討してまいります。

- 委員** 昨年度、利用者が内原地区に限られるという指摘がありましたが、全市民を対象にシニアパソコン教室を実施するなど改善されたと思います。
- 高齢福祉課** 内原高齢者センターという、ネームバリュー的に、また地理的にも全市民を対象にするのは難しいところもあります。シニアパソコン教室は、内原高齢者センターで開催しましたが、他の地区の人の利用もありました。
- 委員** 基本的に、内原の人しか使わない施設ですよ。
- 高齢福祉課** 内原高齢者センターは、内原町の時代に農村改善事業でつくった施設です。社会福祉協議会が事務所として使っていた経緯もあります。また、ゲートボール場が隣にあります。現在は、シルバー人材センターに鍵の管理をお願いしていますが、常駐する管理人はいないので、予約があり施設を使うときだけ開けるようにしています。
- 委員** シルバー人材センターに管理運営委託をしているとのことですが、指定管理ではないですよ。どのように整理しているのでしょうか。
- 高齢福祉課** シルバー人材センターに鍵を預けていて、使用するときだけに開けてもらっています。指定管理をするほどの業務量ではないと考えています。
- 委員長** シルバー人材センターの事務所でもあったのですか。
- 高齢福祉課** 内原町との合併前は、社会福祉協議会の事務所でした。水戸市の赤塚にミオスができただけに、社会福祉協議会の事務所もそちらに移されました。
- 委員長** この施設の利用頻度はどうでしょうか。
- 高齢福祉課** 週のうち木曜日だけ使われておりません。隣に芝生のある施設ですので、主にゲートボール等に利用されています。
- 委員長** ゲートボールをやって、お茶を飲んで帰る施設ということですね。この施設への交通の便はどうでしょうか。例えば、バスなどがあるのでしょうか。

- 高齢福祉課** バスの路線は廃止になりましたので、自家用車で来るか、無料バスの送迎で来ているようです。一週間に一度無料のバスを走らせています。市のバスを借り上げています。
- ___委員長** 利用料は頂いているのでしょうか。
- 高齢福祉課** 無料です。
- ___委員長** 基本的に市民は無料ということですね。
- 高齢福祉課** そうです。
- ___委員長** 市のホームページをみれば、内原高齢者センターの利用状況が分かるのでしょうか。
- 高齢福祉課** 施設の空き状況など、パソコン講座はそこまでは細かく掲載しておりません。
- ___委員長** 申し込む時はどうするのでしょうか。
- 高齢福祉課** シルバー人材センターに受付窓口がありますので、そちらへ申し込むことになります。
- ___委員長** この施設の高齢者の定義は何でしょうか。
- 高齢福祉課** 60歳以上の高齢者です。
- ___委員長** 多世代交流も想定されるため、利用者にはいろんな世代がいるのでしょうか。例えば、団体の代表者が60歳以上であれば利用できるとか。
- 高齢福祉課** 条例では、本市に居住する者で60歳以上のもの、高齢者相互及び世代間の交流の推進を図る者及び団体、その他市長が適当と認める者とされています。
- ___委員長** 可能性として、学校の授業でも使えるかなと思いました。
- ___委員** 許可証は、市長名で出しているのでしょうか。
- 高齢福祉課** そうです。申請書をシルバー人材センターに預かってもらって、高齢福祉課で決裁しています。
- ___委員長** さて、本委員会の評価はどうでしょうか。地域的な側面もあり、交通の便も課題があります。しかし、定期清掃や畳の入替えもありました。___委員の言うとおり、施設の性質を考えると限界もあるでしょうから、全市内の利用者を高めるというのも大変であると思います。
- ___委員** 昨年度の3次評価である総合評価に基づいているかで判断すると、改めて課題をつくるのではなくて、定期清掃と周知推進を図っていますが、多世代交流ができているのかということが気になります。
- ___委員長** そうしますと改善継続にしてもう一年頑張る必要があるということですね。
- ___委員** 結構、改善が実施されていると思います。
- ___委員長** 改善が実施されており、その点は評価できますが、___委員の指摘もあります。内原中央公民館との連携と多世代交流と地域交流について、もう一年努力が必要であるかと思っています。

- **委員** 多世代交流について何かプランはあるのでしょうか。
- **高齢福祉課** 今のところはありません。
- **委員長** 例えば、内原の小学校と中学校に何かの発表の場として使用してもらうなど、多世代交流についての取組を考えてもらうことにしたい。ほかの部分は改善がみられるけれども、多世代及び地域交流を図るということで、引き続き検討していただければと思います。

- ふるさと農場 -

- **農政課** ふるさと農場は、農作物の栽培体験の場を提供することにより、農業に対する理解を深め、健康的でゆとりのある市民生活に寄与するために設置されている施設です。昨年度の総合評価では、施設の設置目的を十分に果たすためには、減少傾向にある農園利用者数を増加させることが大切であるとの御意見を頂きました。また、県内有数の規模を誇る本市の農業の発展のために、農業ヘルパーを含む地域農業の従事者の育成の役割も担っていく必要があります。そのため、利用者数の増加に向け、栽培指導員が常駐しているなどの特色をPRするとともに、イベント等の企画に民間等外部の意見を取り入れてまいります。また、地域農業の協力者が増えるように啓発等の取組を進めることについても検討することとし、「見直しのうえ継続(手段を改善する)」との評価を頂きました。

これに対し、1年目改善目標として、農場利用者の増加を図るため、学官連携などにより、外部の意見を取り入れながら、農業体験事業などのイベントの魅力を高める取組を推進するとともに、小規模区画の貸出などの仕組みや栽培指導員が常駐しているなどの特色についてもPRを強化することとしました。また、地域農業の協力者が増えるような啓発等の取組の検討を進めています。

学官連携については、常磐大学に協力を頂き、森林公園管理運営事務と一体的に提案を頂けないかと今年度取り組んでいます。広範囲のため、ふるさと農場については外部の意見を頂くという段階に達していないのが現状です。

小規模区画を設けることに関しては、内部での検討の結果、1平米400円で貸し出しているが、標準の貸し出し規模が50平米なので2万円が年間の利用額のミニмумになっており、区画を半分の25平米にして1万円として積極的にPRに取り組んだところ、貸出区画数が8区画になり、一定の成果が出ていると考えています。農業体験の参加者については、今年度実施したじゃがいも掘り体験の時に農場も借りませんかというPRを積極的に行い、8月に行った野菜栽培講習会については、作物について利用者に対しての講習会であったが、まずは来てもらうのが大事であろうと、市内の農家さんのやっている市民農園の掲示板でPRしたところ、参加者が3名であったのが30名になりました。積極的にPRしようということで、双葉台地区の回覧板でPRを行ったところ、新たに1名の農場利用者を確保できました。改善点は以上になります。

- ___**委員** 施設の理想像については、農業従事者の確保の役割を担うというのがありますが、実際に従事者の確保につながっているのでしょうか。政策との関係とはどうなっていますか。
- 農政課** この取組自体は以前から行っており、農業公社で農業ヘルパーセンターという制度がありまして、農家のお手伝いをする人を育成して、送り出している制度です。その研修の場としてふるさと農場を使っています。今年度は30名以上を育成していて、育成した後は、市内の農家へお手伝いに行ってもらっています。これは以前から取り組んでいる制度であり、今年度新たに強化したものではありません。
- ___**委員** 成果指標の中に、市民農園の貸出数と体験事業参加者数がありますが、今言われたのはどこに計上されていますか。
- 農政課** 体験事業参加者数は、じゃがいも掘り体験など一過性の体験の参加者数なので、これとは切り離れた人数になっています。基本的には、毎年大きな増減はない事業です。
- ___**委員** 具体的には、農業ヘルパーとはどのような人ですか。
- 農政課** 市内の非農家が多いです。
- ___**委員** 実際に農家の育成に結び付いていますか。
- 農政課** はい、結び付いています。
- ___**委員長** 人数は増えたり減ったりしないということですが、具体的には何人位いますか。
- 農政課** 昨年度30名、今年度36名です。事業としては農業公社が主体でやっています。
- ___**委員** 栽培指導員が常駐していることがPRのポイントになっていますが、これはどういう人ですか。
- 農政課** 県の農業技術職のOBの方が2名です。
- ___**委員** その人が市民農園を借りた人にアドバイスしているということですね。
- ___**委員長** 今年は市民農園を借りた人以外にも栽培講習をしているわけですね。仕事が増えたことについて栽培指導員はどう言っていますか。
- 農政課** やりがいがあるといういいことでした。
- ___**委員長** 安心安全な農業につながっていいですね。
- ___**委員** PRは回覧以外にどのような手段をとっていますか。
- 農政課** 体験事業に来ていただいた方に、農園貸出のPRを行いました。また市報にも載せています。
- ___**委員** 農業の担い手を増やしていくということなので、潜在的な候補者をどれくらい増やしていくのが大事だと思います。ターゲットを絞り込んでピンポイントで進めていくのかどうか。研修に来た方は既に候補者だと思いますが。他のメディアを使ったPRを考えてもいいかなと思います。
- ___**委員長** それでは評価のほうに移りたいと思いますが、意見ををお願いします。
- ___**委員** 市民農園の貸出数は、区画を小分けした効果を踏まえて、見込みはどうなり

ますか。22年度の124をピークに減少しているようですが。

- 農政課 減はなしでプラス8です。26年度は、あと2,3増えたとして、97くらいです。
- ___委員 継続していくということですか。
- 農政課 そうです。数え方としては、継続の区画にプラスしまして、8の方が増えたことになります。
- ___委員長 評価に関しまして、イベントを発信されて、発信だけでなく参加者を増やし、PRを強化して、区画を半分にした結果、貸出数の増加につながっていますね。冒頭にお話ししていただいた常磐大学の連携が始まっていますが、ふるさと農場については外部意見を頂いていないという状況です。意見を頂いて、それをどう改善する方向に行っていたのかということですね。
- ___委員 取組の結果は出ているので、あとは外部意見を取り入れることですね。
- ___委員 実績が出るまでに時間がかかるので、今後も頑張ってくださいという形で評価終了でもいいかなと思います。
- ___委員 進むべき方向に着実に進んでいますね。
- ___委員長 引き続き外部意見を生かしていただいて、評価終了とさせていただきたいと思います。

- 森林公園 -

- 農政課 昨年度の総合評価では、民間の持つ専門的な知見を取り込むなどの取組を行い、今一度、来園者の目線で事業内容を見直すこと、という意見を頂き、イベント内容や施設の活用方法について、民間等外部の視点を入れながら、見直しを行うとともに、来園者の分析に基づいた広報を進める必要があるとのことで、「見直しの上で継続」という評価を頂きました。

常磐大学との連携については、ゼミ生が現地を散策し、魅力ポイントの点検をしていただき、現状把握のためのアンケートを作成して、集計を行い、年内には報告までもっていきたいと考えています。イベントの内容は再度見直しを行い、春に音楽のイベントや、果樹農家での試食会、収穫のイベントをやったりしています。参加人数が少ないイベントは、ネーミングが悪いのではという内部の意見もあったので、名前を変え、内容を拡充しました。金山ツアーについては、地元の洞穴を巡るものですが、かなり学術的な内容だったので、歴史探訪ツアーとして幅を広げ、周囲をめぐりながら最後に梨狩り等を楽しめるツアーに見直しました。好評を頂いていますスイーツ作りは、農場で使った野菜等を使って、農場との連携を進め、回数を増やしています。26年度になりまして、現段階では昨年度と比較して102%の来園者増となっており、減少に歯止めがかかっている状況で、後半でどの位増えるかということですね。
- ___委員 来園者のニーズ調査は、今年度後半にまとまって、来年度予算に合わせていくのでしょうか。

- 農政課** 森林公園の整備は第6次総合計画に位置付けられており、具体的な案をつくっていく作業の中で常磐大学から提案もいただくこととしています。具体的に予算化して整備を検討するのは来年度以降になると思います。
- 委員** 調査や機能の充実とありますが、機能の充実についてはどうなっていますか。
- 農政課** 10年間の第6次総合計画の期間中でやりたいと考えており、そのためのニーズ調査を行っている段階です。
- 委員** 広報の強化はできますよね。
- 農政課** はい。今年のニーズ調査の結果を受けて、来年度から取り組んでいきます。
- 委員長** 昨年の評価を受けて、今年度具体的に一步踏み出している理解でよろしいですか。
- 農政課** 学官連携を始めているところで、ニーズ調査の結果を踏まえ、次の一手を考えます。やること自体は、第6次総合計画で位置付けられていますので、確実に行っていきます。
- 委員** 年間来園者数の目標値が21年度から下がってきているのはどのような理由ですか。
- 農政課** 目標値は前年度実績をスライドさせて作っています。実績が下がっているのはいろんな理由がありますが、震災のこともあり、周辺の施設の状況もあるので、一概に断定はできません。
- 委員** 成果指標は、前年度をベースにするのは良くないと指摘させていただいたと思います。分析をして合理的な指標にしてほしいと思います。
- 委員** 有料施設の利用状況はどうですか。
- 農政課** 施設の利用自体は無料ですが、部屋によっては有料のものもあります。有料の部屋のみを集計は手持ち資料にございません。
- 委員** 常磐大学の協力の下、市場ニーズを調査するのは素晴らしいことだと思います。学生は画期的な意見が期待できますので。民間の意見を取り入れることは考えていますか。
- 農政課** 現在は考えていません。大学からは、自らの提案に対して、学生がフォローアップできれば理想だと話しています。
- 委員長** その中で、学生が自分達以外からも意見を聞いたほうが良いとなるかもしれません。いずれにしても、結果待ちということであると思います。
他に御意見がなければ、当委員会の評価に移りたいと思います。
- 委員** 進んでいるところは進んでいるが、調査が終わっていないため、来年度も継続していく必要があると思います。
- 委員長** やっと緒についたところですので、私も改善継続が良いのかなと考えています。いいでしょうか。

[全会一致]

引き続き、調査ニーズの調査を踏まえていただき、改善継続としたいと思います。

- 内原くれふしの里古墳公園 -

○**内原中央公民館** 昨年度の総合評価では「見直しの上で継続」という評価を頂き、埋蔵文化財センター等との連携を図り、更なる魅力の向上に取り組むこと、という御指摘をいただきました。古墳公園は基本的には無人の施設ですが、職員が本庁へ向かう際には、帰りに必ず遊具の安全やごみの管理をしています。

見直しについてですが、25年度から入場者数の統計をとりました。市内の入場者数については、幼稚園、学校等の施設に手紙を出し、アンケートをとりました。25年度は600人程度、26年度は現段階で1,000人を超えました。なぜ利用が増えてきたのかというと、以前作ったパンフレットを、アンケートを兼ねたPRに使ったからです。くれふしの里古墳公園を知らない幼稚園等もあったので、PR兼利用状況の確認を行いました。幼稚園や保育園からは、園外保育に使える施設であるというお褒めの言葉をいただきました。また小学校からは社会科見学に使えるという意見もありました。平成25年度から利用者数は着実に増えています。トイレについては便利であるという意見もありますが、和式のトイレしかないので、幼稚園生は座れないという意見もあり、アンケートによって分かったことを踏まえて改修を検討していきたいと考えています。それから、遊具は評判が良いです。古墳を勉強する施設ですが、トイレ、遊具があり、子供たちを遊ばせるには適切な施設であるとの意見を頂いています。

利用者は増えていますが、まだまだ潜在的な利用者がいると考えています。笠間市はこの統計に入っていませんが、かなり多くの方が遊びに来ていると聞いております。今は市内の来園者数しか統計に入れていませんが、市外からの来園者数についても把握する必要があると考えています。今年の4月1日は、地元の方が花見に来ていて、数えたら57人もいました。地元の方にも使われている施設です。しかし安全管理が課題であり、古墳公園は平成10年度にできたので、遊具の修繕をしたいと考えています。はに丸タワーは、日本で唯一のはにわの形をした17メートルのタワーで、見晴らしが良いのですが、そこの中のステンレスがさびてきているため、遊具と併せて施設の整備をしていきたいです。利用者の増加と合わせて、財政ベースにもつなげられるようにしていきたいです。内原くれふしの里古墳公園は、事務分掌上は担当者がいない状態ですが、実際はみんな管理をしています。説明は以上です。

○**___委員長** 無人であり、はに丸タワーは鍵で施錠が可能ですよね。その時に見回りをしているということですね。

○**内原中央公民館** はい。その際に報告があり、遊具が壊れていた等の報告を受けています。

○**___委員** 遊具があるということですが、定期的な巡回はどんな形で行われていますか。

○**内原中央公民館** 地元の方には、鍵を開けるついでに施設内を歩いてもらっています。

す。また、鍵の開閉時に施設内を見てもらうことも委託内容に入れています。さらに職員が本庁へ行った時に、施設を見に行き、トイレが汚れている時は清掃に行く等、職員は週に3回位は見に行くようにしています。

- ___**委員** 遊具は家族で遊べるものですが、職員だけの点検で大丈夫なのでしょうか。専門的な技術者による点検の必要はありませんか。
- 内原中央公民館** 遊具のひびが見つかったことがあったので、すぐに鉄工所の方に連絡をして対応しました。修理の際に、全ての施設のチェックをお願いしました。遊具の修理をしている会社ですので、ある程度技術のある方に見てもらいました。
- ___**委員長** 基本的には職員が目視して、異常があったときに対応しているということですよ。
- ___**委員** 予算書の確認ですが、24年度決算で清掃業務委託が190万円とありますが、具体的にはどういう内容ですか。
- 内原中央公民館** くれふしの里古墳公園は広いので、基本的には草刈りと枝払いであり、年に4回実施しています。舟塚古墳については法面の草刈りもやっています。
- ___**委員** 予算書に「はに丸タワーの鍵の開閉及び公園点検管理業務委託」が24万円とありますが、地元の方にやってもらっている訳ですよ。瑕疵がある場合についてはどのような契約になっていますか。
- 内原中央公民館** 契約内容としては、巡回時に異常があれば報告するとは決めていないので、点検に瑕疵があった場合は全面的に市の責任になります。
- ___**委員** 気づいたら連絡してもらっているということですね。異常があった場合は賠償責任が発生するという事例があるので、点検業務という名前の委託契約には問題があるかもしれないです。内容としては住民にやっていたいので、今の委託業務の名前がいいのか検討が必要です。
- 内原中央公民館** 「点検業務」委託となっていることに問題があるのですか。
- ___**委員** これだけ読むと「点検業務」を請け負わせていることになるので、瑕疵があると相手方に債務不履行責任が発生するように読めます。
- 内原中央公民館** そうすると、「確認」業務や「巡回」業務とした方が良さそうですね。分かりました。
- ___**委員長** 1年目評価は私がやり、現地に行って調査もしました。気になったのは、トイレのコンセントがむき出しだったことです。何らかの対策をしないと盗電される可能性がありますね。駐車場には壊れた水道がありました。その後改善がありましたか。
- 内原中央公民館** まだ改善されていません。
- ___**委員** 夜間は人気がないので、防犯カメラを設置する必要があるかもしれないですね。
- 内原中央公民館** 夏は子供が夜まで遊んでいます。防犯カメラについては検討していきたいと考えています。

- 委員長** トイレの脇に民家がありますよね。あそこの駐車場の入口だけ鍵をかけた
りすればいいと思います。
- 内原中央公民館** 管理されている方が、毎日何回も散歩してくれています。地元の目は
光っていると安心していますが、ここで行政が甘えてはいけないなと思っています。
- 委員長** トイレの落書きもないですし、良い公園だと思います。
- 内原中央公民館** 内原の地元の方が規制してくれているので、助かっています。
- 委員長** 夕涼みに来てくれている方もいますね。
- 内原中央公民館** 古墳が地元の集会所になっているように思います。
- 委員長** そろそろ評価に移りますので、意見ををお願いします。
- 委員長** 安全対策については、遊具の管理についても、場内の管理についても、予
算の許す範囲で十全を期していただきたいです。それ以外に、利用状況を調査していただ
き、笠間の潜在的な需要があるはずであるということでしたが、基本的に昨年度評価
については、それなりに改善してきているように思います。安全対策はこれで十分とい
うことではないので、アンケートを活用するなど、漏れのないようにやっていただく
という条件で、改善があったとみなしていいと思います。広報も未実施になっていますが、
実際にはアンケートをとるなど、実施していると思います。
- 委員** 安全対策はこれで終わりというわけではないですが、方向性は定まっている
ので、私は完了でいいと思います。
- 委員長** 生の声を生かしながら進めていただくということで、評価は終了とします。
それでは、本日の議事は以上となりますので、今後のスケジュールについて、事務局よ
り御説明願います。
- 執行機関** それでは、今後のスケジュールについて御説明いたします。
次回は、9月1日月曜日午後1時30分から、同じく本庁舎前プレハブ会議室で開催いた
します。次回とその次の9月2日の2回にわたり、26年度対象事務事業について、今後
委員の皆様から頂きます答申案を基に審議を行いたいと考えておりますので、8月25日
月曜日までに答申案を事務局に提出いただきますようよろしくお願いいたします。今後
のスケジュールにつきましては、以上です。
- 委員長** ただ今、事務局から説明のありましたスケジュールについて、何か御質問
等ございますでしょうか。

〔質問なし〕

- 委員長** それでは、今後、答申案の作成が大変かと思いますが、分からないところ
等がある場合は、事務局へお問い合わせいただきたいと思います。以上をもちまして、
第3回の委員会を終了いたします。お疲れ様でした。